



平成27年10月22日  
東海旅客鉄道株式会社

## N700Aの追加投入について

～全ての東海道新幹線が「N700Aタイプ」になります～

当社では、700系からの置き換えとしてN700Aの投入を進めておりますが、このたび、平成28年度から平成31年度にかけて、さらに20編成のN700Aを追加投入することとしました。

この投入が終了する平成31年度末には700系の置き換えが完了し、すべての車両が快適性、環境性能に優れた「N700Aタイプ」となり、最高速度が285km/hに統一されます。これにより、更なる安全・安定輸送の実現を図ってまいります。

### 1. 投入計画

	追加投入編成数
28年度	1編成
29年度	7編成
30年度	7編成
31年度	5編成
計	20編成

### 2. 追加投入編成の特長（別紙参照）

- ・新たなブレーキライニングの開発※により、地震ブレーキの停止距離をさらに短縮し、安全性を向上します。
- ・パンタグラフ※、台車※、ATCについて、走行中の車両データの監視機能を強化することによりさらなる安定性の向上、質の高い検査を実現します。

※当社小牧研究施設において技術開発

### 3. 既存車両の改造

- ・今回、追加投入する20編成を除いた既存の車両（N700系、N700A（計111編成））について、上記の特長を反映する改造工事を、平成29年度より平成31年度末にかけて順次行ってまいります。

### 4. 概算費用

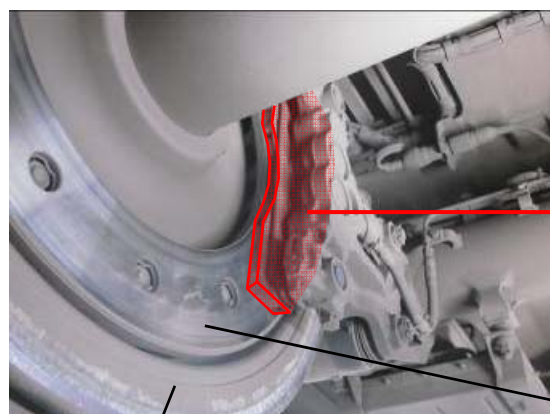
約1,040億円（車両製作費、既存車両の改造費 等）

# 追加投入編成の特長

～地震ブレーキ強化による安全性の向上～

## ○新たなブレーキライニングの開発

※ブレーキライニング:車輪とともに回転するブレーキディスクを挟み込むことで、車両を減速、停止させる部品



車輪

現行



ブレーキディスク

ライニング

ブレーキ押付力

新型 ※特許出願中



皿ばね

ブレーキ押付力

**地震ブレーキの停止距離が従来のN700Aに比べて約5%短縮**※

※最高速度285km/hから約3kmで停止

# 追加投入編成の特長

～故障を未然に防ぐ機能の強化による安定性の向上～

## ①パンタグラフに状態監視機能を追加

※特許出願中

カメラによる画像記録



電流測定

画像と電流により、  
パンタグラフの状態を把握

## ②台車振動検知システムの強化



改良

台車振動検知システムを改良し  
検知項目を追加

## ③ATC状態監視機能の強化

状態監視機能を強化し質の高い検査を実現